

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		たいとう文化発信プログラム						所管	文化産業観光部 文化振興課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	65	計画事業名	たいとう文化発信プログラム			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出								
		[小 柱] (2)新たな文化の創造と発信								
		[施策] ②文化情報の蓄積と発信						[事業開始]	平成 29 年度	
							[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	その他		[法令等名]	たいとう文化発信プログラム					
	事業対象	直接の対象 : 区民をはじめ、広く一般 最終的な対象 : 同上								
事業目的	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、区内の文化・芸術にかかわる様々な取り組みをPRし、「歴史と文化のまち」台東区の文化の魅力を国内外へ発信する。									
事業内容 [29年度]	本プログラムを策定した10月から、区内で開催する文化イベント等でロゴマークを活用し、オール台東による一体感のある取り組みに向けた展開を図っている。ウェブサイト「たいとう文化マルシェ」を3月に開設し、区内の文化イベント、文化施設、芸術文化活動支援などの情報発信を開始した。3月末には、30年度から発行する文化情報PR誌の制作委託事業者を公募型プロポーザルにより決定した。									
委託の有無	一部委託		委託内容	ウェブサイトの構築・運営、文化情報PR誌の制作						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		達成率
	活動指標	ロゴマーク使用数		件	200	-	-	53	-	-
		ウェブサイト情報掲載数		件	600	-	-	-	-	-
	成果指標	ウェブサイトページビュー数		件	60,000	-	-	-	-	-
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)				-	-	-	5,963	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				-	-	-	3,100	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				-	-	-	5,931	
		総経費				-	-	-	32	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				-	-	-	0	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				-	-	-	1,779			
一般財源 (区負担額)				-	-	-	7,284			
前回評価から29年度に改善した事項	平成29年度新規事業である。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	文化の祭典でもある東京2020大会の開催を契機とした日本の文化を国内外に発信する絶好の機会である現在、多くの人が区の文化を知り、区の文化に触れる機会を創出するための本事業による展開は必要である。							
	効率性	3	ウェブサイト構築にあたり、既存サイトの機能を組み入れることで統合を行った。ウェブサイトによる情報発信は文化庁運営「Culture NIPPON」との情報連携により効率的に行っている。							
	手段の適切性	3	区の豊富な文化芸術の取組みを発信するにあたり、ロゴマークの活用、ウェブサイトの開設運営、文化情報PR誌の発行による展開は、国内外へ広く発信する手段として適切である。							
目的達成度	3	ロゴマークの展開、ウェブサイトの開設について計画的に実施した。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性			
29年度下半期から開始した本プログラムの展開については、ロゴマークの活用、ウェブサイト掲載情報の充実、文化情報PR誌の発行により、一層の周知を図ることで、多くの人が区の文化を知り、区の文化に触れる機会を創出するとともに、区民が区の文化の魅力を再認識し、まちへの誇りと愛着を深めることにつなげていく。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		